

指揮：梅田 俊明



ねんとうほうがくえんだいがくおんがくがくぶ そつぎょう ねん どうけんきゅうかしゅうりょう ねん こくりつ おんがく
1984年桐朋学園大学音楽学部卒業。1986年同研究科修了。1986年よりウィーン国立音楽
だいがく しき かりゅうがく し しじ けんさん つ き こくこ にほん
大学指揮科に留学、オトマール・スイトナー氏に師事し研鑽を積んだ。帰国後日本センチュリ
ー、仙台フィル、神奈川フィルの指揮者を歴任。2000～2006年まで仙台フィル常任指揮者に
しゅうにん はってん じょうねつ そそ きょう よみきょう と きょう どうきょう しんにち はじ こくないしゅ
就任しオーケストラの発展に情熱を注いだ。N響、読響、都響、東響、新日フィルを始め国内主
よう なが ねん きょうえん かさ てき かく ほう おん
要オーケストラと長年にわたり共演を重ねている。的確な棒さばきと音
がく せいじつ し せい しんらい あつ どうほうがくえん
楽に対する誠実な姿勢でオーケストラからの信頼も厚い。また桐朋学園
だいがく どうきょうげいじゅつだいがく ひじょうきんこう し こうしん し どう
大学、東京藝術大学非常勤講師として後進の指導にもあたっている。



歌とお話：江原 陽子



とうきょうげいじゅつだいがく おんがくがくぶ せい がく か そつぎょう さい こうえきざい だんほうじん
東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。4歳より公益財団法人ソルフェージュスクールにてピアノを始め、音
がく き そ まな だいがくざいがくちゅう ねん かん
楽の基礎を学ぶ。大学在学中より4年間、NHK『うたって・ゴー』に「歌のおねえさん」としてレギュラー
しゅつえん ねん に ほん なつ やす うた し かい しゅつえん どうきょうと こうきょうがく だん おん
出演。1991年より日本フィル「夏休みコンサート」に歌と司会で出演するほか、東京都交響楽団の音
がくかんしやうきやうしゅ し かい つと かつ やく
楽鑑賞教室で司会を務めるなど、クラシックコンサートのナビゲーターとしても活躍している。
げんざい せんぞくがく えん おんがく だいがくきやうじゅ こうえきざい だんほうじん こう し
現在、洗足学園音楽大学教授。公益財団法人ソルフェージュスクール講師。

管弦楽：九州交響楽団



©勝村花紀

ふくおかけん ちゅうしん きゅうしゅうかく ち ねんかんやく かい えんそうかつどう おこな ねん こいずみかずひろ
など、福岡県を中心に九州各地で年間約130回の演奏活動を行っている。2013年小泉和裕
おんがくかん とく しゅうにん こ げんそうこうきやうきよく こうきやうきよく だいい ばん
が音楽監督に就任後「ベルリオーズ／幻想交響曲」、「ベートーヴェン／交響曲第9番」、「マー
こうきやうきよく だいい ばん こうきやうきよく だいい ばん はつばい ぶくおか し ぶん かしょう にし
ラー／交響曲第8番」「マラー／交響曲第3番」のCDを発売。これまでに、福岡市文化賞、西
に ほんぶん かしょう もん ぶ だいいじん ち いきぶん か こうろうしやう ぶくおかけんぶん かしょう じゅしやう
日本文化賞、文部大臣地域文化功労賞、福岡県文化賞を受賞。

ねんそうりつ ねん こうえきざい だんほうじんきやう
1953年創立。2013年から「公益財団法人九
しゅうこうきやうがく だん ぶくおか てい き えん
州交響楽団」となり、アクロス福岡での定期演
そう かい てんじん めいきよく こ こ
奏会をはじめ、天神でクラシック、名曲・午後
じ しゅうこうえん ほか せいしやうねん む
のオーケストラの自主公演の他、青少年向け
のコンサート、オペラやバレエ、合唱との共
えん
演、ファミリ

ーコンサート



知って
ますか？

～10月1日は「国際音楽の日」です～

がいおんがくひやう ぎ かい かい ぎ よく とし ねん まいとし がつ つけ たち せ かい ひと ひと おんがく つう たが なか
際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲
よ こうちゅう ぶか こくさいおんがく ひ に ほん ねん まいとし
良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10
がつ つけ たち こくさいおんがく ひ さだ
月1日を「国際音楽の日」と定めています。

1977年にユネスコの要請で設立された国

令和2年度

文化芸術による 子供育成総合事業

－巡回公演事業－



九州交響楽団〈オーケストラ公演〉

「文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－」

わ くに いちりゅう ぶん かげいじゅつだんたい しょうがっこう ちゅうがっこうなど こうえん こども すぐ ぶ
我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞
たいげいじゅつ かんしやう き かい え こども はっそうりよく のうりよく いく
台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育
せい しょうらい げいじゅつか いくせい こくみん げいじゅつかんしやうのうりよく こうじやう もくてき
成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

じ ぜん こども じつえん し どうまた かんしやう し どう おこな じつえん
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演で
は、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

文化庁



プログラム

踊る! 大管弦楽団

～ 踊りを通して世界の文化に触れよう ～





★1 ヨハン・シュトラウスⅡ世作曲 **ワルツ「春の声」**

ヨハン・シュトラウスⅡ世の代表的なワルツ。
三拍子の軽快なウィナーワルツのリズムを聴いてオーストリアの文化に触れましょう。

★2 **マイムマイム**(イスラエル民謡)

★3 **オクラホマミキサー**(アメリカ民謡)

★4 **ジェンカ**(フィンランド民謡)

世界の民謡でオーケストラの楽器を紹介します。



★5 モーツァルト作曲
「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より
第3楽章 (メヌエット)

モーツァルトのメヌエット代表作。ワルツとの違いを感じながら聴きましょう。

★6 **踊ろう楽しいポーレチケ**(ポーランド民謡)

★7 **織田哲郎作曲 おどるポンポコリン**

★8 **マスカーニ作曲 歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より 間奏曲**

イタリアオペラの代表作。ゆったりとしたテンポが描く情景を思い浮かべながら聴きましょう。

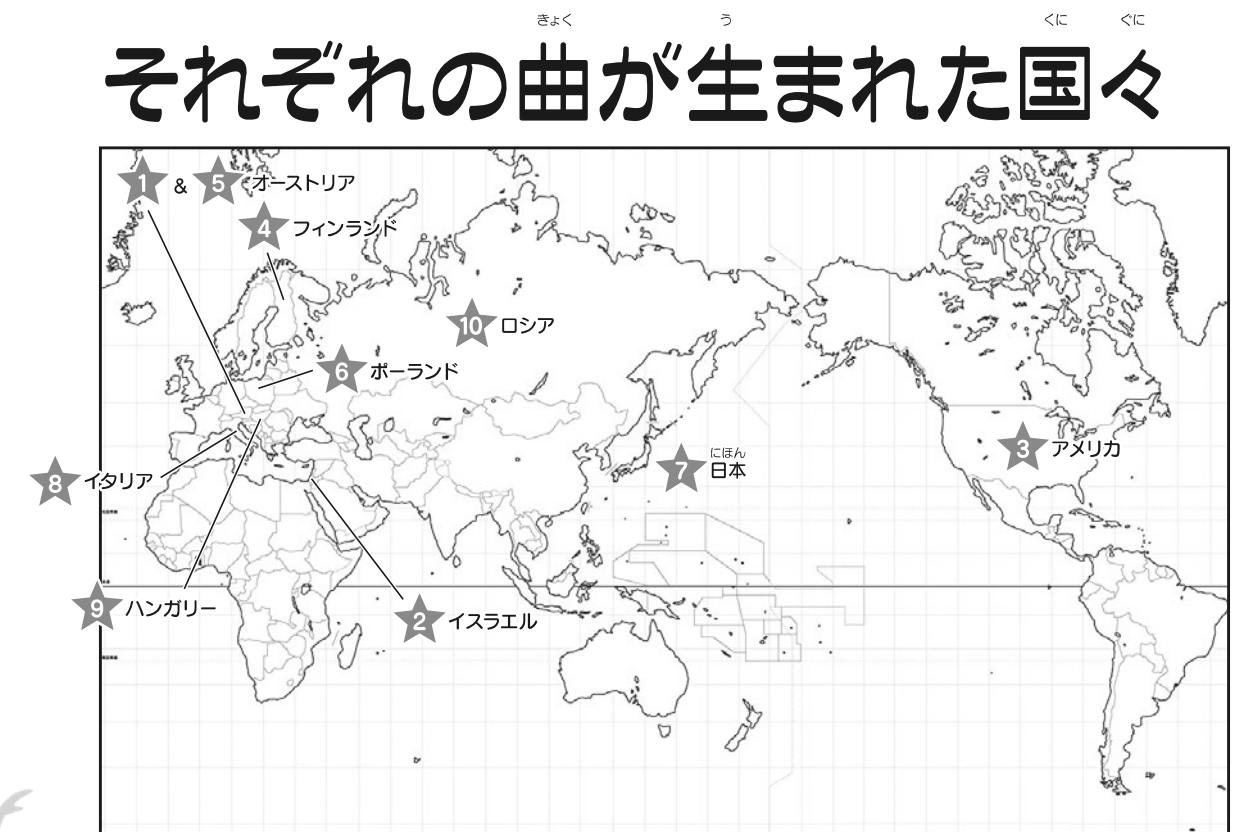
★9 **ブラームス作曲 ハンガリー舞曲 第5番**

ブラームスのハンガリー舞曲集の中で最も有名な曲。

★10 **チャイコフスキー作曲
バレエ音楽「くるみ割り人形」より 花のワルツ**

ロシアを代表する作曲家チャイコフスキーのワルツ。
同じ三拍子でありながらウィナーワルツとの違いを感じながら聴きましょう。





指揮：梅田 俊明



1984年桐朋学園大学音楽学部卒業。1986年同研究科修了。1986年よりウィーン国立音楽大学指揮科に留学、オトマール・スイトナー氏に師事し研鑽を積んだ。帰国後日本センチュリー、仙台フィル、神奈川フィルの指揮者を歴任。2000～2006年まで仙台フィル常任指揮者に就任しオーケストラの発展に情熱を注いだ。N響、読響、都響、東響、新日フィルを始め国内主要オーケストラと長年にわたり共演を重ねている。的確な棒さばきと音楽に対する誠実な姿勢でオーケストラからの信頼も厚い。また桐朋学園大学、東京藝術大学非常勤講師として後進の指導にもあたっている。



お話：江原 陽子



東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。4歳より公益財団法人ソルフェージュスクールにてピアノを始め、音楽の基礎を学ぶ。大学在学中より4年間、NHK「うたって・ゴー」に「歌のおねえさん」としてレギュラー出演。1991年より日本フィル「夏休みコンサート」に歌と司会で出演するほか、東京都交響楽団の音楽鑑賞教室で司会を務めるなど、クラシックコンサートのナビゲーターとしても活躍している。現在、洗足学園音楽大学教授。公益財団法人ソルフェージュスクール講師。

管弦楽：九州交響楽団



©勝村花紀

1953年創立。2013年から「公益財団法人九州交響楽団」となり、アクロス福岡での定期演奏会をはじめ、天神でクラシック、名曲・午後のオーケストラの自主公演の他、青少年向けのコンサート、オペラやバレエ、合唱との共演、ファミリーコンサート



知っていますか？

～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。



令和2年度

文化芸術による 子供育成総合事業

－巡回公演事業－

九州交響楽団〈オーケストラ公演〉

「文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

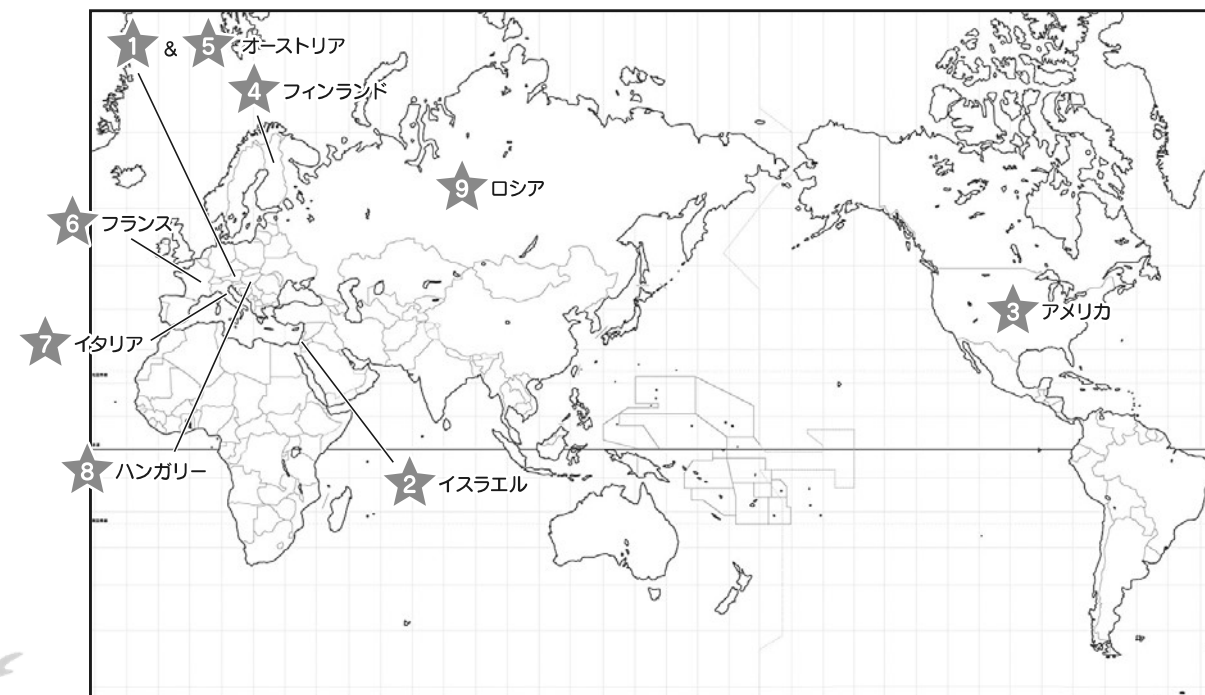




プログラム 踊る! 大管弦楽団 ～ 踊りを通して世界の文化に触れよう～



それぞれの曲が生まれた国々



★ 1 ヨハン・シュトラウスⅡ世作曲 ワルツ「春の声」

ヨハン・シュトラウスⅡ世の代表的なワルツ。
三拍子の軽快なウィナーワルツのリズムを聴いてオーストリアの文化に触れましょう。

フォークダンスメドレー

★ 2 マイムマイム(イスラエル民謡)

★ 3 オクラホマミキサー(アメリカ民謡)

★ 4 ジェンカ(フィンランド民謡)

世界の民謡でオーケストラの楽器を紹介します。



★ 5 モーツァルト作曲 「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より 第3楽章 (メヌエット)

モーツァルトのメヌエット代表作。ワルツとの違いを感じながら聴きましょう。

★ 6 ビゼー作曲 歌劇「カルメン」より 前奏曲

フランスを代表する作曲家ビゼーが描いたスペインの風景を想像しながら聴きましょう。

★ 7 マスカーニ作曲 歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より 間奏曲

イタリアオペラの代表作。ゆったりとしたテンポが描く情景を思い浮かべながら聴きましょう。

★ 8 ブ람ス作曲 ハンガリー舞曲 第5番

ブ람スのハンガリー舞曲集の中で最も有名な曲。

★ 9 チャイコフスキー作曲 バレエ音楽「くるみ割り人形」より 花のワルツ

ロシアを代表する作曲家チャイコフスキーのワルツ。
同じ三拍子でありながらウィナーワルツとの違いを感じながら聴きましょう。



一般的なオーケストラの配置図

